

令和六年四月四日(木)午後六時開場・六時半開演

入場  
無料

第十一回 岐阜祭奉賛

会場 伊奈波神社参集殿 稲葉座

※当日会場には駐車場はございません

岐阜まち歌舞伎

御祝儀長唄  
素囃子 末廣狩

素囃子 長唄  
舌出三番叟

【出演】岐阜町お囃子教室  
岐阜町若旦那会

はるがすみいなばのいやさか

舞踊 春霞伊奈波彌榮

大原女長唄囃子連中

【出演】鳳川伎連

岐阜町お囃子教室

口上

【出演】岐阜町若旦那会

会長 山本慎一郎

歌舞伎有難恵景清

ありがたきめぐみのかけきよ

【出演】岐阜町若旦那会

悪七兵衛景清 倭屋角三郎

畠山重忠 司屋正治郎

遊君阿古屋 紡屋源一郎

巫女千草 安乗院杏和

巫女真砂 愛護坊紗良

江間小四郎義時 麴屋兵右衛門

江戸時代の伊奈波の歌舞伎興行や岐阜祭の子供歌舞伎を源流に、戦前の賓官の日は町衆による「にわか芝居」や三味線・囃子の「流し」が夜明けまで演じられました。岐阜町を彩ったそんな風情を少しでも感じられたら……それが「まち歌舞伎」の思いです。

主催…岐阜町若旦那会

共催…岐阜歌舞伎保存会

指導振付…二世尾上幸松

(鳳川伎連 喜久次)



# 演目 有難恵景清

へあらすじ

ありがたきめぐみのかけきよ

江ノ島岩屋の場。日の光はおろか  
月も星も光を失うという天変地異が  
三日三晩続き、鎌倉は歩くこともま  
まならない闇の世界に包まれました。  
源頼朝が陰陽師に占わせたところ、  
江ノ島にある岩屋に怪しき金気の光  
があるとの託宣がありました。そこ  
で頼朝公の名代として家臣や巫女を  
江ノ島へ向かわせ、岩屋の前で神楽  
を捧げることとなりました。神楽を  
奏で巫女が舞うと岩屋を塞ぐ巨大な  
岩戸が微かに動いたため、怪力の江  
間義時が岩戸をこじ開けると、岩屋  
の中から悪七兵衛景清が姿を現しま  
す。なんと闇の原因は源氏調伏を目  
論む悪七兵衛景清の仕業だったのだ  
です。現れた景清が手にする名刀小烏  
丸を鞘より抜くと、頭わとなったそ  
の刃の金気により世界はたちまち光  
に満ちるがのでした。しかし、景清  
が小烏丸の刃を鞘へ収めると辺りは  
再び闇の世界へ。真つ暗闇の中、敵  
味方入り乱れてそれぞれが探り合う  
。そこから「だんまり」という歌舞  
伎独特の演出が舞台で繰り広げら  
れます。

天保の改革の贅沢禁止令に触れ、  
江戸追放となっていた七代目團十郎  
は嘉永二年（1849）二月から岐  
阜町での因幡芝居興行に出演し、大

入り満員の盛況だったと伝えられて  
います。翌三年一月十六日に幕府より  
赦免の知らせが届き、興行途中の二  
十二日には江戸へ向けて出発致しま  
した。許されて江戸へ戻った七代目  
の為に最初に作られた復帰作品が天  
照大神の岩戸隠れと手力男命の怪力  
伝説を元に作られた「岩戸景清」で  
す。追放されていた七代目が岩屋か  
ら再び登場し、江戸の芝居に光が戻っ  
たような演出は大当たり致しまし  
た。この「岩戸景清」は近代に入っ  
てからも新たな演出で受け継がれ、  
歌舞伎の持ち味を活かした大らかな  
作品として人気です。ちなみに七代  
目が江戸に戻ってしまいい岐阜に残さ  
れた役者連中による芝居興行は不入  
りとなります。しかし岐阜町の興行  
主より「三月三日（旧暦）まで残っ  
て岐阜祭を是非観ていつて欲しい」  
と促されたので、その間に祭の山車  
で演じる子ども歌舞伎の指導を三代  
目中村仲蔵が行ったことを自身の  
「手前味噌」の中に記しています。  
このエピソードは伊奈波界限の芝  
居町としての往時の賑わいや、私た  
ち岐阜まち歌舞伎のルーツを表す重  
要な歴史の1ページであり、今回上  
演する「有難恵景清」は七代目團十  
郎と岐阜との縁を感じさせてくれる  
意味深い演目であります。



## 【岐阜町若旦那会】

ぎふまちわかだんなかい

岐阜町は現在の金華京町地区。信長・  
道三の時代に商工業で栄え、江戸から明  
治大正の時代まで岐阜の中心でした。芝  
居小屋や役所、各問屋、花街などが集  
まっていた地域でもあります。

岐阜町若旦那会は商店や寺院の後継ぎ  
世代が集い2010年に設立。人が訪れた  
くなる町、住みたいと思う町をめざし、「岐  
阜まち歌舞伎」の開催など、岐阜町の魅  
力を発掘・発信しています。

〈出演者〉 ※太字は役者出演

山本慎一郎（山本佐太郎商店）、金森正親（伊奈波商會）、蒲勇介（ORGAN）、松枝秀乗（善光寺安楽院）、田代達生（カンダまろおこい）、  
山田知幸（湯葉勇商店）、古田浩紹（エビス）、市川智己（市川舞典）、伊藤豊邦（十八楼）、大平雅章（米角大平米穀店）、川島徹郎（魁兵）、  
高橋秀太（高橋製瓦）、寺澤隆浩（亀甲屋本舗）、藤居進一（藤井佛壇）、牧野浩之（長崎屋絵本舗）、矢島明（YAJIMA COFFEE）、  
橋爪大（岐阜市議会議員）、羽根田雄仁（HYDO）、根崎怜司（アグセンチュア）

〈特別出演〉柴橋正直（岐阜市長）、吉岡源一郎（吉岡株式会社）、松枝杏和、松枝紗良



岐阜新聞 2023年4月6日掲載

【協賛受付】  
二〇二二年から続く岐阜まち歌舞伎  
も、今年で十一回目を迎えることと  
なりました。これもひとえに皆様  
の温かいご支援と開催運営資金  
のご協力のおかげです。  
引き続きのお心添えとご協力  
をお願いしたく、ここにご案内させ  
て頂きます。



【お問合せ先】岐阜町若旦那会 担当: 藤居 090-4233-0550